

市

市 制60周年イベントが目
白押しで開催されます
ね。8月11日(土)のたるみ
ずふれあいフェスタ2018
夏祭りに続き8月18日(土)
19日(日)のNHKのど自慢
と楽しみなイベントが続くよ
うです。イベントに携わる市
職員の方々の労を労いたいと
思います。(鹿屋市在住/さす
らいの宗やん/50代男性)

さすらいの宗やんさん、お
便りありがとうございます。
垂水市は今年の10月1日で市
制施行60周年を迎え、記念事

特

特集「瀬戸口藤吉翁生誕150周年事業」を感じ銘深く読ませていただきました。写真集は臨場感があっていいですね。次の機会にはぜひ行ってみたいと思いました。今年は垂水市制60周年ということで、イベントもいろいろあるようです。それぞれのイベントの成功を祈念しますと

業としてさまざまなイベントが行われています。今月号でもご紹介しているたるみずふれあいフェスタ2018では、お笑い芸人の脳みそ夫さんや音楽芸人のこまつさん、ミュージシャンの宮井紀行さんが出演し、たくさんの方で賑わいました。ファイナーレの花火では、初のレーザー花火もあり、夏の夜空を彩りました。市制施行60周年を契機に更に垂水市を盛り上げていけるよう、今後も頑張つてまいります。

ともに新しい庁舎の建設を心待ちにしています。（鹿児島市在住／M A S A／70代男性）

M A S Aさんお便りありがとうございます。うございます。8月号特集では、6月に行われた郷土の偉人である瀬戸口藤吉翁の生誕150周年を記念して行われた行進曲コンクール、記念モニュメント建立セレモニー、ふるさとコンサートについて掲載させていただきました。モニュメント建立セレモニーでは、P3C哨戒機の表敬飛行や海上自衛隊東京音楽隊の演奏もあり、瀬戸口藤吉翁の肖像画の入った記念碑の除幕が盛大に行われました。その後のふるさとコンサートでは、東京音楽隊の迫力の演奏はもちろん、自衛隊の歌姫・三宅由佳莉3曹の華麗な歌声も披露され、満員の会場を魅了しました。また、今月号では、新庁舎建設にかかる設計事業者の選定につい

今

て、その方法や実施状況について掲載させていただきました。市民の皆様にも親しまれ、垂水市のランドマークとなる新庁舎を目指し、取組を進めています。今後も60周年記念事業などのイベントの模様や市の取組について広報誌を通じてお知らせして参りますので、ご愛読のほど、よろしくお願いいたします。


 回は、「まちの話題」で、スポーツや芸術で活躍されている方々の記事に感動し、元気をいただきました。その陰には、指導される師匠がいて、師弟一体で頑張った結果がそれぞれの賞に輝いたのだと思います。（垂水市在住）／JUNちゃん／60代男性）

J・L・Nちゃんさん、お便りありがとうございます。8月号のまちの話題は、たくさんの市民の方々の活躍をご紹介しますこと

猿

猿 ケ城溪谷が大好きで、夏は毎年通っています。

今月も遊びに行きました。白磁の床を見た時は、こんな素晴らしい光景があったのかと感動しました。立派なつり橋が

ていただきました。また、今月号では、かごしま国体で垂水市がデモンストレーション競技の会場となるスポーツチャンバラの話題を掲載させていただきました。垂水市では、正式競技にフェンシング、公開競技に綱引も会場となっています。今後、かごしま国体に向け盛り上がるスポーツ話題をはじめ、垂水市の様子をお伝えするさまざまな話題をお届けできる様、広報誌づくりに励んで参ります。

なくなつたのを見ると、台風
の被害が凄かつたことがわか
ります。大きな岩が多い場所
だけに、遊歩道復活は厳しい
でしょうか。あの風景にもう
1度会いたいです。（霧島市在
住／あつくん／40代女性）

あつくんさん、お便りありがとうございます。また毎年垂水市を訪れていただいているとのこと、嬉しく思います。猿ヶ城溪谷は日本三百名山の高隈連山の麓に位置する垂水市夏の避暑地です。木々の緑と美しい清流に癒され、コテージでのキャンプや清流を下るキャニオニングなども人気で、県内外より多くの人で賑わいます。台風災害により未だに被害の跡が残るところもありますが、今後もお立ち寄りの際は、猿ヶ城溪谷をはじめ、垂水市をお楽しみいただければと思います。ご愛読ありがとうございます。

お便りお待ちしております。（詳しくは裏面をご覧ください。）

お便り&市長へのメッセージ

1 広報誌を読んだご感想や、市長・市政に対するメッセージなど何でも好きなことをお書きください。

2 お便りを紙面内でご紹介させていただいてもよろしいですか？ (はい ・ いいえ)

※ペンネーム記載の方はペンネームで、ご本名のみ記載の方はイニシャルでご紹介させていただきます。

※個人情報の取扱い

個人情報、お便りのご紹介、プレゼントの発送及び統計資料作成以外の目的では使用いたしません。

※お便りはWEBサイト
からでも受付可能！

広報誌へのお便りは、垂水市公式 WEB サイトからでもお送りいただけます！お便りお待ちしております！



◎垂水市公式 WEB サイト
⇒市政の動き ⇒広報・広聴
⇒広報誌 ⇒広報誌お便り